

<プレスリリース>

被災地・被災者ニーズと支援・復旧活動をつなぐ
情報支援プロボノ・プラットフォーム (iSPP) 設立

2011年5月24日

3月11日の東日本大震災で被災された地域および被災者のニーズと、日本・世界の支援・復旧活動を、多様な情報プラットフォームの提供により効果的につなぎ、迅速な復興に寄与することを旨とする非営利団体「情報支援プロボノ・プラットフォーム」(略称、iSPP)が、5月24日(火)に約400名の賛同者によって設立されました。

iSPPは、情報通信(ICT)に関係する個人・NPO・団体・企業などの会員で構成される非営利団体です。会員は、自らのプロフェッショナルな知識・経験・技能・資源を活かして、被災地・被災者のニーズと実情に即した、さまざまな情報プラットフォームの構築と運用マネジメントの提供に取り組みます。また、それらと並行して、被害の実態の記録・保存・継承や、災害時の情報行動の調査など独自プロジェクトも推進します。本日から会員の募集を開始いたします。

当面は、被災地・被災者の困難な状況を緩和するための活動に注力します。その後は、阪神・淡路大震災や新潟県中越地震など我が国の過去の大災害時の教訓との照合やその結果の周知、国際的な支援活動との連携・協力、日本人の災害に対する考え方の検証とそれに基づく緊急時に機能するシステムおよびマネジメントの提案など、中長期的な課題を視野に入れた活動も展開していきます。

iSPPは、5月24日に任意団体として発足し、将来的にNPO法人化する予定です。

●本件のお問い合わせ先

情報支援プロボノ・プラットフォーム 事務局
〒150-0011 東京都渋谷区東 3-22-8 サワダビル 4F
(モバイル・コンテンツ・フォーラム内)
TEL:03-5468-5091 FAX:03-5468-1237
Mail: pr@ispp.jp
Web: <http://www.ispp.jp/>
facebook: <http://www.facebook.com/iSPPFB>

■付帯情報

●プロボノとは

「公共善のために」を意味するラテン語 pro bono publico に由来する言葉で、専門的な知識・経験・技能・資源を有する人々が、それらを活かして社会貢献するボランティア活動を指します。

iSPP プロジェクト(2011 年 5 月現在)

◇コーディネーション

- ・避難所・被災者へのインターネット接続環境提供
- ・避難所の個別ニーズ支援
- ・ボランティアの受付、登録、送り出しの運用システム
- ・情報ボランティアの派遣
- ・自治体への情報支援・連携
- ・イベントの開催協力
- ・災害の実態・記録の保存、教訓の抽出・継承(とくに津波被災地域)
- ・放射線被害への報道改善
- ・情報システムを連携を支援するための共通 API の策定
- ・ブランド復興のための広報活動

◇独自プロジェクト

- ・コミュニティ災害 FM のサイト構築(2 次避難先への情報提供)
- ・情報支援活動のインデックス化
- ・震災後の情報行動調査